

JR東日本大宮支社の概要と 安全の取組みのご紹介

2025/6/25

JR東日本大宮支社 鉄道事業部設備ユニット

「安全」が経営のトッププライオリティ

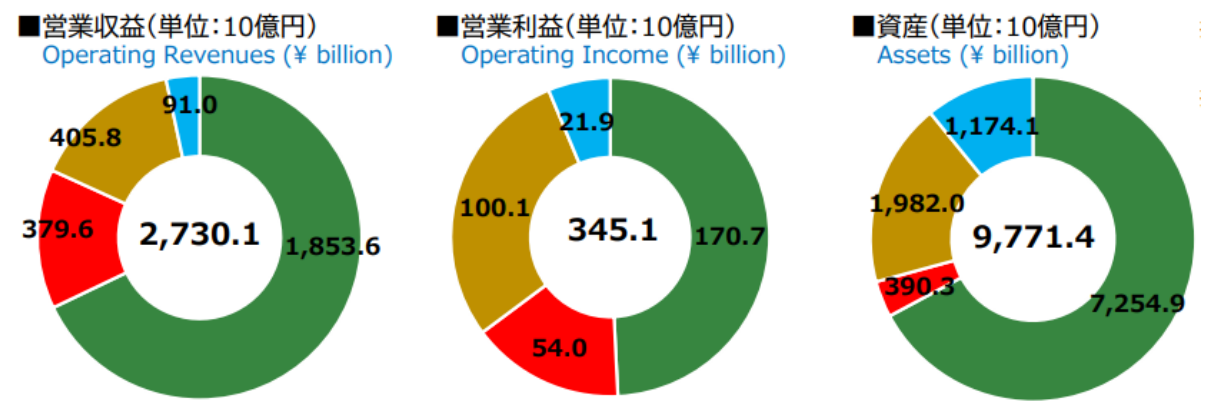
□グループ理念

私たちは「究極の安全」を第一に行動し、グループ一体でお客さまの信頼に応えます。
技術と情報を中心にネットワークの力を高め、すべての人の心豊かな生活を実現します。

□事業概要

運輸事業※ Transportation*	流通・サービス事業※ Retail & Services*	不動産・ホテル事業※ Real Estate & Hotels*	その他※ Others*
新幹線 Shinkansen 在来線 Conventional Lines バス Bus 車両製造 Railcar Manufacturing 	リテール Retail 広告・出版 Advertising and Publishing 海外 Overseas 	不動産保有・活用 Real Estate Ownership and Utilization 不動産回転 Real Estate Rotation マネジメント Real Estate Management 	Suica・金融 Suica and Finance 海外鉄道 Overseas Railway エネルギー Energy 建設 Construction 

※「セグメント情報等の開示に関する会計基準」に基づく区分
*Classification based on "Accounting Standard for Disclosures about Segments of an Enterprise and Related information"



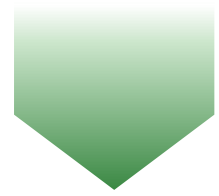
※すべての数値は2024年3月期実績
All figures are actual results for FY2024.3.

「FACT BOOK 2024」
(2024年10月31日発表)

□決算状況

2023年度期末決算 (連結)

営業収益 27,301億円
当期純利益 1,964億円



2024年度期末決算 (連結)

営業収益 28,875億円
当期純利益 2,242億円

□営業エリア

本社+2本部・10支社(2025.4.1現在)

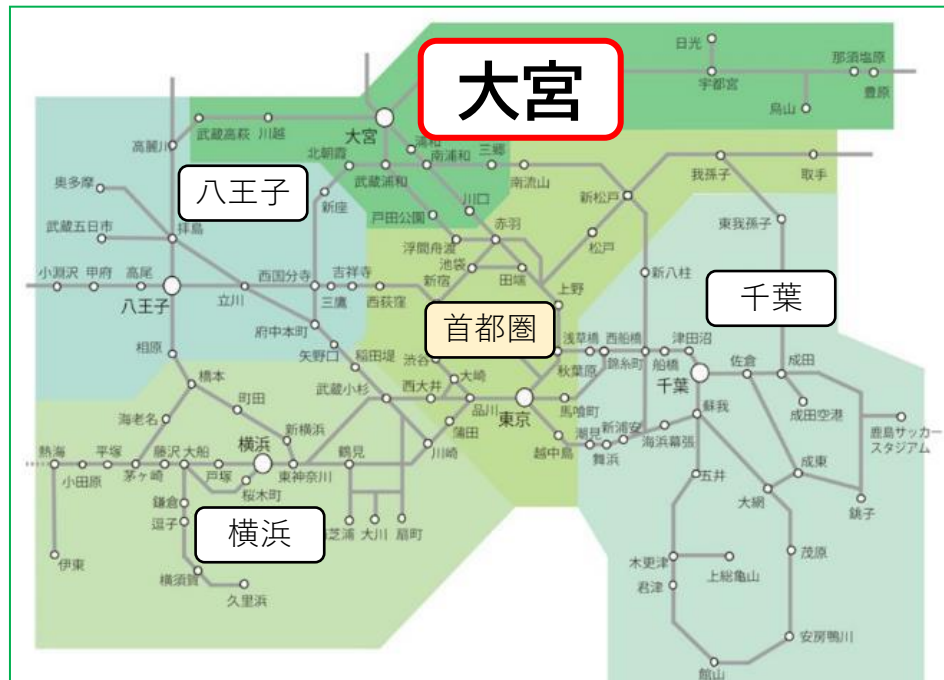
社員数 44,790人(発足時 82,470人)

営業キロ 7,418.7km(BRTを含む)

駅数 1,682駅(BRTを含む)

列車本数 11,863本(1日あたり)

輸送人員 約1,608万人(1日あたり)



□概要【 】内は当社全体

設 立 2001年4月1日 【JR発足1987年4月1日】

社員数 約3,000人 【44,790人】

駅 数 81駅 【1,682駅】

特 徴 ➤「大宮」

鉄道ネットワークの結節点

- ・5方面に伸びる新幹線の要
- ・都心へのアクセスも良好

鉄道のまち

➤ 有数の観光地

蔵造りの街並みが魅力の「川越」

雄大な自然に恵まれた「日光」

四季折々の大自然が楽しめる「那須」





□大宮支社乗車人員(2023年度)

1位 大宮 **24.4**万人/日

⇒ JR東日本で7位

2位 浦和 **8.8**万人/日

⇒ JR東日本で39位(仙台37位)

「JR東日本で乗車人員の多い駅」

①新宿、②池袋、③東京、④横浜、⑤渋谷、⑥品川

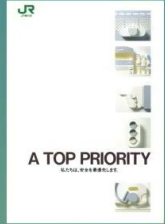
(ご参考)JR各社の主要駅乗車人員

(2023年度※2022年度)

JR北海道	札幌	1位	8.4万人/日
JR東海	名古屋	1位	19.9万人/日
JR西日本	大阪	1位	34.7万人/日(※)
	京都	2位	14.9万人/日(※)
JR四国	高松	1位	1.1万人/日
JR九州	博多	1位	11.9万人/日

安全計画2028

これまでの「安全5ヵ年計画」



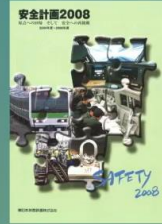
安全設備重点整備計画
1989～1993
初の安全5ヵ年計画
計画的な安全投資



安全基本計画
1994～1998
ソフト面/ハード面 総合計画



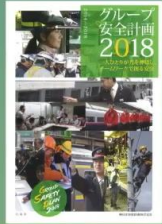
安全計画21
1999～2003
「安全」と「安定」
列車運行と保守作業の安全



安全計画2008
2004～2008
グループ全体の安全対策の推進
CS運動のステップアップ



安全ビジョン2013
2009～2013
リスク評価
安全に関する人材育成の充実



グループ安全計画2018
2014～2018
東日本大震災の経験
部内原因による事故の完封



グループ安全計画2023
2019～2023
「仕事の本质」の理解
うまくいっていることにも着目

資料保存先↓

[グループ安全計画2028 全体像](#)

大きな環境変化

社内

「仕事」と「組織」の見直し 新システム導入 グループ経営
重大事故に遭遇する機会の減少 など

社外

自然災害の激甚化・頻発化 人口減少 DXの進展
コロナ禍を経たライフスタイルの変化 働き方の多様化 など



グループ 安全計画2028

【概要版】2024▶2028

本質をふまえ、想定外も想像して
安全を先取る

